



編集後記

寺田寅彦記念館友の会 編集部

「科学と文学」の掲載について

これは寅彦の随筆の中では比較的長い作品です。物理学と文学の両方で活動した自分の人生を、晩年近くになって振り返った歴史が書かれています。元号が平成から令和に変わりましたが、若い頃に学問や創作の面白さに目覚めるのは、いつの時代でも同じではないでしょうか。また勉強や興味の契機には変わらないものがあるでしょう。結語で「特殊な歴史と環境とをもった一私人の一私見に過ぎないのであって、おそらく普遍性の少ない僻説（へきせつ）であろうと思われる。」と書いていますが、逆に個人体験が普遍性を持つ典型例だと思われれます。ぜひ全文を読んでいただけたらと思います。

「ポアンカレの『科学と方法』の一解釈 ある寅彦の手紙への小註」掲載について

大森一彦様から全集に収められている「書簡」の意義を明らかにすることができる新出の資料を紹介していただいております。寺田寅彦の研究を推進する上で貴重な資料となるものです。

「寺田寅彦が推薦文を寄せた全集内容見本」の掲載について

つながりがあった正岡子規の全集に寄せる思いを綴り、次世代を見据えて必要とされることをゲーテから学ぶように示唆を与えている寺田寅彦の推薦文を紹介していただきました。寺田寅彦の思いを感じ取ることができるものと考えます。

「寺田寅彦と名古屋」の掲載について

寺田寅彦が名古屋で過ごしたことがあることを、随筆から導き、関連する場所等を追跡され明らかにしていただきました。名古屋を訪れた際には、是非とも巡らせていただけたらと思います。

平成 31 年度 寺田寅彦記念館友の会 総会について

平成 31 年 4 月 21 日（日）午後 1 時より記念講演会を開催し、終了後総会を行いました。その時いただきました高知市教育長山本正篤様からの祝辞を掲載しました。

記念講演の要旨について

友の会の会員で、サイエンスコミュニケーターの楠田純一様から「オンライン『寅の日』の取り組みを通して ～今、なぜ寺田寅彦なのか!?～」との演題で講演をしていただきました。寺田寅彦についてネットで情報を提供しておられることに謝意を表すとともに、その取り組み内容やご労苦をお聞きすることができました。「オンライン『寅の日』」のHPのアドレスを下記に紹介します。

<http://kusudahome.on.coocan.jp/KENKYU/traday/traday-index.html>

（トップページ <http://kusudahome.on.coocan.jp/index.htm>）

高知市小・中学生科学展覧会について

平成 31 年 1 月に開催されました「高知市小・中学生科学展覧会」の特賞作品の中から寺田寅彦賞 1 点と寺田寅彦記念館友の会会長賞 2 点の計 3 点を寺田寅彦記念館に展示しました。そのレポートの要旨を掲載しました。

寅彦の情報あれこれについて

寺田寅彦に関する情報を多方面に渡って記載しております。

令和元年度寺田寅彦記念館友の会秋季研究会のご案内

標記の会を下記の日程で行います。ご参加をお願いいたします。

日時 令和元年 11 月 24 日（日）か 17 日（日）午後 1 時 30 分～

場所 寺田寅彦記念館

講師 伊東喜代子 寺田寅彦記念館友の会幹事（寺田寅彦記念館管理人）

演題 「寺田寅彦邸の花に想う」

内容 寺田寅彦記念館に咲く草花・樹木の紹介を寺田寅彦の随筆の内容を紹介しながら、寺田寅彦に思いを馳せるお話が聞けるものと考えております。また、紅葉の大杯をはじめ邸園の植物を紹介していただきます。